令和８年熊本地震関連
義援金（第一次配分）を配分します

●問い合わせ先　福祉課　社会福祉班　☎０９６－２４８－１１４４

国内外の多くの皆さんから寄せられた義援金を、県義援金配分委員会で決定された基準により、対象者へ全額配分します。

▲市ホームページ

▼対象・基準額

被害区分		配分基準額
人的被害（１人当たり）	死　亡　者	100万円
	重　傷　者	10万円
住家被害※（１世帯当たり）	全　　壊	100万円
	大規模半壊	75万円
	中規模半壊	50万円
	半　　壊	30万円
	準　半　壊	10万円
	一部損壊	5万円

※り災証明書の交付を受けた世帯主が対象

▶申請方法

電子申請または窓口へ提出。

対象者へ『令和８年熊本地震義援金配分申請書（請求書）』を郵送しています。

・電子申請（住家被害のみ）
　申請書に記載している二次元コードから申請
・窓口へ提出
　申請書の太枠内に必要事項を記入し、福祉課または西合志総合窓口（御代志市民センター）、須屋支所、泉ヶ丘支所へ提出

り災証明の申請はお済みですか

●問い合わせ先　安全安心課　防災対策班　☎０９６－２４８－１５５５

被災された皆さんへ生活再建のための支援制度があります。り災証明書は、住家などの被害状況を証明する書類で、支援制度の手続きに必要となる場合があります。

り災証明書の申請は、随時受け付けていますが、支援制度によっては期限がありますので、お早めに申請してください。

▲市ホームページ

▶申請に必要なもの

・り災証明申請書
・交付を受ける人の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカードなど）
※代理人が交付を受ける場合は、代理人の本人確認書類
・被災した住家などの写真（写真による被害区分の判定を希望する場合）

本市と関係がある両クラブが対戦

ロアッソ熊本 ホームゲームで本市をPR



①



②



③

９月29日、えがお健康スタジアムで行なわれた『2026/27 Jリーグヤマザキビスケット　ルヴァンカップ１stラウンド２回戦』。本市をはじめ県内自治体がＪ１昇格に向けて応援しているロアッソ熊本と、農産物や地域の活性化などを目的に本市と連携協定を結ぶ川崎フロンターレが初めて対戦しました。

本市と関係がある両クラブの試合にあわせて、当日はヴィーブルくんと本市職員がPR活動を行ないました。ヴィーブルくんから、本市を中心とした菊池地域の農産物を両クラブに贈呈したほか、抽選で来場者にもプレゼントしました。

１点を争う白熱した展開となったロアッソ熊本と川崎フロンターレの試合は、同日、全国各地で行なわれたルヴァンカップ16試合の中で２番目に来場者が多く（6,682人）、県内各地から観戦に訪れたロアッソ熊本サポーターや、遠く関東から訪れた川崎フロンターレのサポーターに本市について知ってもらう絶好の機会となりました。

①ヴィーブルくんを挟み農産物を持つアスリートクラブ熊本・藤本靖博（ふじもとやすひろ）代表取締役社長（左）、川崎フロンターレ・吉田明宏（よしだあきひろ）代表取締役社長（右）
②試合前のセレモニーで農産物を贈呈
③ロアッソくんのサポートで場内を１周したヴィーブルくん

開催目前の『箱根駅伝』に出場予定

本市出身・楠岡由浩（くすおかよしひろ）選手（帝京大学駅伝競走部）





８月３日に市役所を表敬訪問した楠岡選手（西合志中学校出身）。７月に中国で開催された『U23アジア選手権大会』の１万メートルで優勝したことを荒木市長に報告しました。

その後、『出雲駅伝』や『全日本大学駅伝』でも力走し、１月の『東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）』への出場を予定しています。４年生としてチームを引っ張る立場となり、２年後のロスオリンピック、６年後のブリスベンオリンピックも見据えた活躍が期待されます。